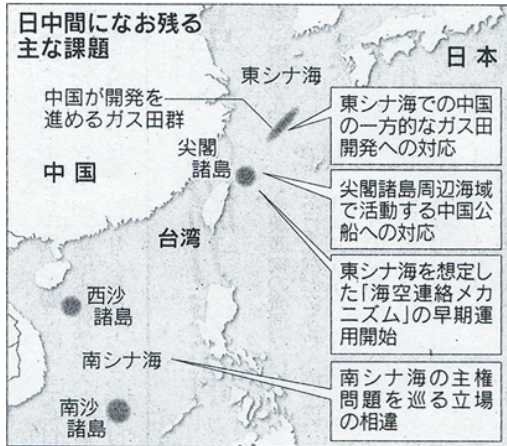
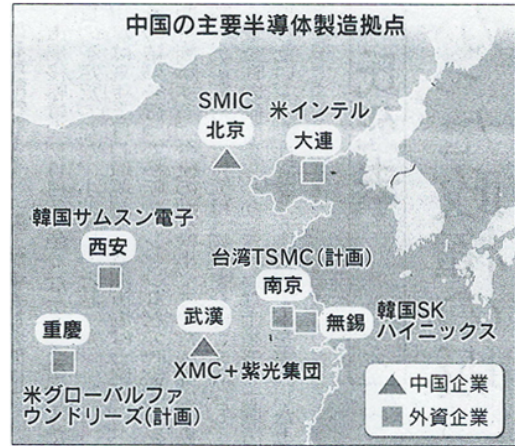


- 09/04・米中、パリ協定同時批准 温暖化ガス二大排出国が協調 (杭州、3日)
年内発効へ思惑一致 オバマ氏、政権の歴史的成果に 習近平氏「責任ある大国」誇示
- 09/05・G20首脳会議開幕 (杭州、4日) 成長底上げへ政策総動員 保護主義けん制
自由貿易協定を推進 為替の安定、3年ぶりに宣言で言及へ
・黒田日銀総裁「マイナス金利なお余地」追加緩和に含み 緩和限界論けん制
「必要なら躊躇せず」 金融機関の副作用にも言及、姿勢に変化も
- 09/06・習近平氏、G20で「威信」誇示 党大会控えは「内政」 外交姿勢より強硬に
・日中首脳会談 解なき対話継続 関係改善なお曲折 < 1 >
尖閣・南シナ海・ガス田は平行線、道筋見えず
・米比首脳会談が中止 人権問題ドゥテルテ氏が暴言 対中連携、出足に冷水
- 09/07・「米利上げ9月説」後退 世界株、静かな上昇 円、一時101円台前半
- 09/08・ASEAN首脳会議声明発表 (ビエンチャン、7日) 南シナ海「判決」触れず< 2 >
当事国の比が批判抑制 インドネシアも腰砕け気味 「南シナ海」に手詰まり感
対中圧力、攻め手欠く日米 中国の巻き返し奏功、議論封じ込め
・日本経常黒字8%増 (7月) 原油安や円高影響 増加は25カ月連続
- 09/09・アジア通商自由化足踏み 東アジア経済連携 (RCEP) 年内合意を断念 < 3 >
共同声明で目標時期示さず TPP早期批准厳しく、交渉停滞のドミノ
- 09/10・北朝鮮「核弾頭実験に成功」核兵器の現実味増す 安保理、非難声明
核実験「国際平和の脅威」制裁強化協議へ 安倍首相「脅威は新段階に」
・NY株2か月ぶり安値 長期金利上昇を嫌気 394ドル安
・中国新車販売24%増 (8月) 6カ月連続で前年実績を上回る
- 09/11・中国で半導体投資5年間で5兆円 基幹産業へ国主導 需給悪化の懸念も< 4 >
政府、国内企業育成と外資メーカー投資促進も 過去5年間の2倍以上の投資額に
- 09/12・クリントン氏、肺炎と診断 健康問題が大統領選の争点に急浮上
- 09/13・日米欧で超長期金利上昇 市場、緩和姿勢の変化意識 < 5 >
・ブレイナードFRB理事 米利上げ「慎重さ必要」
市場利上げ観測後退 NY株反発239ドル高
・米爆撃機2機、韓国飛来 北朝鮮けん制 米韓高官が追加制裁など対応協議

<1>



<4>

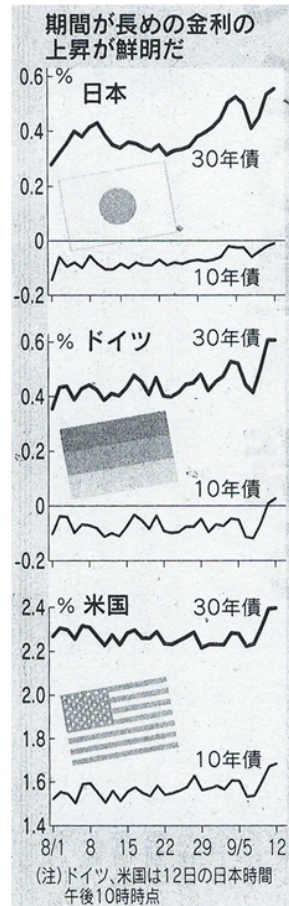


<2>

東アジア首脳会議での南シナ海問題を巡る各国首脳の発言

安倍首相 (日本)	(仲裁裁判の) 判決に従うことで紛争の平和的解決につながる
オバマ大統領 (米)	(仲裁裁判判決には) 法的拘束力がある
李克強首相 (中国)	交渉の鍵を握っているのは、中国とASEANだ(7日の発言)
ドゥテルテ大統領(フィリピン)	麻薬撲滅の取り組みに熱弁を振るい、原稿にあった「仲裁判決の完全な尊重」は読み上げず
ジョコ大統領 (インドネシア)	大国に地域の安全と安定を左右させてはならない、全ての国が国連海洋法条約に基づいて動くべきだ

<5>



<3>

